

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	専攻科医療秘書専攻		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療情報学IV(総合)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	専攻科医療秘書専攻		学期及び曜時間	前期 月曜4限	教室名	5校舎4階
担 当 教 員	松田 貴文	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療情報技師試験の合格に向けた対策講義						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験及び、出席・平常点評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医療情報・医療情報技師過去問題集						
《授業外における学習方法》						
過去問題集の実施						
《履修に当たっての留意点》						
医療情報技師の出題傾向を理解しよう						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報処理技術の基本が理解できる。	医療情報 過去問題集		過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	情報の表現、ハードウェア、ソフトウェアについて			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	データベース、ネットワーク技術、情報セキュリティの概要が理解できる。	医療情報 過去問題集		過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	情報の通信及び管理方法について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報システムの開発と運用の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集		過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	システムの開発関連技術、運用管理について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報技術と情報サービスの概要が理解できる。	医療情報 過去問題集		過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	クラウドコンピューティング、SNSについて			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障と医療制度の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集		過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	社会保障と医療制度			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療管理の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	医療・病院管理 診療プロセス		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査・診断 処置・治療の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	病院におけるコメディカル部門業務		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床データベースの概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	DPC 治験について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療を支える情報システムの概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	病院情報システム		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システム機能の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	各科で行う情報システム		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムの導入から運用までの概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	病院情報システムの運用管理体制		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムの導入から運用までの概要が理解できる。②	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	病院情報システムの運用管理体制		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療情報の標準化の概要が理解できる。①	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	標準化の内容と目的・必要性について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療情報の標準化の概要が理解できる。②	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	標準化の内容と目的・必要性について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療情報システム全体の概要が理解できる。	医療情報 過去問題集	過去問題集の実施
		各コマにおける授業予定	これまでの授業まとめ		